

# 天使の涙

もう、天使の恋はとまらない。

*Fallen Angels*

ウォン・カーウアイ監督  
主演 レオン・ライ  
ミシェル・リー  
カネシロ・タケシ  
チャーリー・ヤン カレン・モク

製作=JET TONE PRODUCTION LTD

1995年 香港映画 原題=墮落天使

提供=テレビ東京 プレノンアッシュ

配給=プレノンアッシュ 協力=日本コロムビア

プレノンアッシュ ベストコレクション8



# 天使の涙

女の子たちのファッションがとにかくお洒落。映像も音楽もサイコーにポップなんだけど、魅力的で一筋縄ではいかない

「天使」たちの切なさが心に残る。

(スタイリスト・女・23歳)

もう、ドキドキしっぱなし。

こんな恋なら、

してみたいなって思いました。

(学生・女・17歳)

映画が始まってから終わるまで、体の中をなんとも言えない快感と高揚感が突き抜ける。

もっともっと見ていたい。

何度でも見たい。これは、クセになる、あぶないアドレナリン映画だ!!

(出版社勤務・男・28歳)

ちょっと落ち込んだ時、

この映画を見ると

200%元気になる。

いいライブを見たときのように、

街に飛び出していきたくなる感じ。

(写真家・女・26歳)

超広角レンズの中で

歪みまくる映像、

ものすごい勢いで走るカメラ、

ビニールな色の洪水、音楽がまたすごい。

こんなアナーキーな映画があって

いいのだろうか。

(ミュージシャン・男・30歳)

“ウォン・カーウアイの時代が来る!!”ヴィレージ・ヴォイスのこの予言どおり、『恋する惑星』の大ヒットで世界中の若者たちを熱狂の渦に巻き込み、その新作が世界で最も待ち望まれる監督となったウォン・カーウアイ。最新作『天使の涙』は前作をはるかに凌ぐボルテージで各国を席巻した。ポップ・チューンが耳をつんざき、ネオンきらめく香港の街。そのあふれる音と光の中を、目眩を伴って疾走する5人の天使たちの恋。まさに新時代の幕開けを告げる、ハートブレイク・エンタテインメント・ムービーの誕生だ。



## 恋したら、もうとまらない。

5人の天使たちの切なく、愛しく、可笑しく、涙ぐましい恋が疾走する。

★クールな殺し屋と、そのパートナーである美貌のエージェント。仕事に私情を持ち込まないのが、二人の流儀。しかしその約束が揺らぎはじめているのを二人は知っている。殺し屋の残した痕跡を求めて、夜の街に出るエージェント。そして殺し屋と街で出会い一夜を共にする金髪チャイナドレスの女。

★夜な夜な他人の店にもぐり込んで怪しげな営業をはじめめる青年モウ。彼は失恋したての女の子に出会い、恋をする。幸福感でいっぱいになるモウ。でもこの失恋娘は失った恋人のことで頭がいっぱい。嘆き悲しむ彼女に、彼はある提案をする――。

### MUSIC

『天使の涙』では、スリリングな映像とあいまってダイナミックな音楽が右脳を刺激する。殺し屋のテーマにマッシュ・アタックのアレンジ、ジュークボックスから流れるローリー・アンダーソンの“Speak my Language”、バーに鳴り響く香港POPS、そしてラスト・シーンを幸せな気分でご包んでくれるフライング・ピケッツの“Only you”。50年代から90年代の幅広いジャンルの音楽が波のように押し寄せ、犯罪の匂いと恋の予感にドキドキしっぱなし!

上映時間1時間36分

原題＝『墮落天使』Fallen Angels



殺し屋:  
レオン・ライ(黎明)  
Leon Lai

「僕はモノゴサな人間だ。

だから仕事の指示を与えてくれる

パートナーが必要なんだ」

★この愛すべき天使たちのひとり、クールで優しい殺し屋を演じるのがアジアPOPS界のスーパーバスター、レオン・ライ。彼がスクリーンを横切るだけで、映画館に悲鳴ともため息ともつかぬどよめきが満ちる。タランティーノをして「最高にクールな俳優」と言わしめたレオン・ライだが、日本ではこの映画が初の主演作公開。



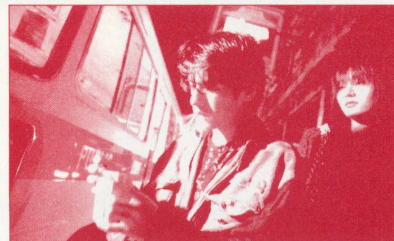
エージェント:  
ミシェル・リー(李嘉欣)  
Michele Leis

「ゴミを覗けば、

その人が何をしていたのかわかる。

私は彼の痕跡を求めて街に出た」

★別れの予感にふるえながら殺し屋に仕事の依頼をするエージェント、ミシェル・リー。ポルトガル系と中国系のミックスされたエキゾチックな風貌に宿るほの暗いセクシーさが心を揺する。



モウ:  
カネシロ・タケシ(金城武)  
Takeshi Kaneshiro

「女はみんな、水でできている。

僕は初めて恋をした」

★『恋する惑星』で日本でも人気爆発の金城武。今回は失恋したばかりの女の子に初恋をする口のきけない青年モウを好演。そのボディ・ランゲージの豊かさには目を見張るものがあり、『天使の涙』が彼のキャリアの中で最も重要な作品となることは間違いない。



失恋娘:  
チャーリー・ヤン(楊采妮)  
Charlie Yung

「ちょっとだけ、肩を貸して。

涙が乾くまで」

★金城武の初恋の相手、ちょっとキレてる失恋娘を演じるのは74年台湾生まれのアイドル・スター、チャーリー・ヤン。失恋の哀しみがいつしか妄想に発展し、夢と現実の狭間であてどない旅をする。“アイドル”のイメージを脱ぎ捨てた彼女は、瑞々しいまでに新鮮。



金髪の女:  
カレン・モク(莫文蔚)  
Karen Mok

「いつか街で逢ったら、私のこと覚えていてくれる?」

★殺し屋がマクドナルドで出会う金髪の女を演じるのがカレン・モク。嵐のような感情の起伏の奥にある寂しさや切なさ、観る者の胸を打つ。ロンドン大学とイタリアのカレッジに学び、5か国語を操る才媛。本作ではウォン・カーウアイ映画のセンシビリティを見事に体現して注目を浴びた。



全世界待望! ウォン・カーウアイ新作、遂に公開!! 夏休みロードショー!

★前売鑑賞券大絶賛発売中! 一般 ¥1,400 学生 ¥1,200

アメリカ村 Big Step4F 06-282-1460

パラダイス・シネマ